

部局名	上下水道局	所属名	給排水相談課	所属長名	飯島 和夫	電 話	483-6156
-----	-------	-----	--------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9851		事務事業名称	水洗便所改造資金貸付金						短縮コード	経常	9851	臨時	
予算区分	会計	62	公共下水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	03	投資	目	01	長期貸付金		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市水洗便所改造資金貸付条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
・昭和51年度から実施。改造資金の一時的な負担緩和。 ・平成20年度より公営企業法適用。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
利用の多少はあっても、未接続世帯解消という貸付けの目的は今後も変わらない。						大項目（節）	05	下水道						
						中 項 目	01	下水道						
						小項目（施策）	01	汚水排水の整備						
						細 項 目	02	水洗化の普及						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	整備済区域内の未接続世帯等						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 既設の汲取便所または浄化槽便所の改造資金の貸付け。						
	※平成22年度に計画していること： 既設の汲取便所または浄化槽便所の改造資金の貸付け。						
意図 （何を狙っているのか）	改造経費の一時的な負担を無利子貸付けにより軽減する。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外。						
区 分			単位	20年度	21年度		22年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	未接続件数（年度末状況）	件	1,203	1,100	1,110	1,000
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	貸付件数	件	2	4	4	4
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	貸付金額	円	390,000	1,200,000	910,000	1,200,000
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	9851	事務事業名称	水洗便所改造資金貸付金				所属名	給排水相談課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			平成11年度以前の貸付の一部（7名）に未納があることから啓発する手法について検討し徴収に努める。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			現状のまま継続。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
水洗化に対する助成制度の問合せは常時ある。	

所属長コメント	貸付制度の周知を図ることにより，水洗化を促進し未接続の減少を進める。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止・休止		
☐ 事業完了		
☒ 現状のまま継続		